

鶴亭秀賀著

金

華

變

上

堂金

13

Gokan: (No.
Kinka shich
Part 3. Boo

3689

21



門へ13
 號 3689
 卷 21

金華七
 變化第一
 二拾壹
 編上冊

秀賀作
 國貞画



金志
 堂梓

東武
 東正廣娘菊女を伊村へ送る
 幸大夫怒て於菊幸之丞

華七變化第二拾壹輯
 前文之續
 東正廣娘菊女を伊村へ送る
 幸大夫怒て於菊幸之丞

以此緝換緒言塞卷端云爾
 附詩
 大守伊村は雨宿り
 兩人を助けぬる夏

鶴高藤村秀賀題

賞

七変七十一



幸伊村
 太夫
 光定

東嘉
 兵衛
 正廣

於次正
 菊女廣
 東

浪妻
 崎女
 正廣の

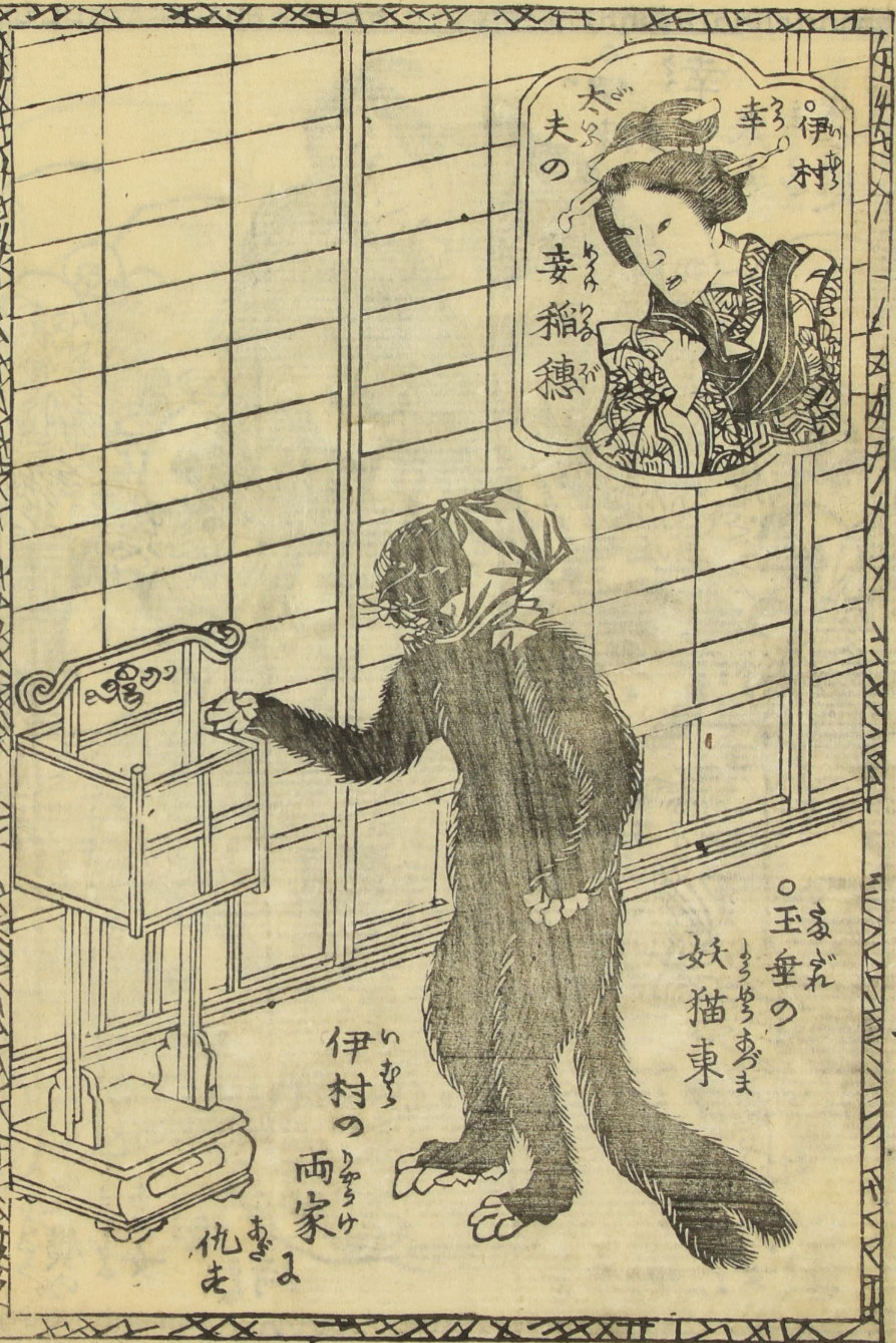
忠光承之の幸伊村
 伊村の光定



玉垂の
妖猫東

伊村の
両家

仇ま



廿八下の
巻



三十一

三

へまはつらぬのか
 せうんぬのまゝあると
 ぞりしそはこころ
 おもひあはれいふ
 ちかひあはれいふ
 いのちのいのちいふ
 ちかひあはれいふ
 ちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ
 かたしあはれいふ
 ちかひあはれいふ
 とのちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ
 そのちかひあはれいふ
 ちかひあはれいふ
 かたしあはれいふ
 あらうあはれいふ
 ちかひあはれいふ
 とのちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ



あはれいふ
 ちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ
 とのちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ

ちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ
 とのちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ
 とまのちかひあはれいふ
 そのちかひあはれいふ
 ちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ
 とのちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ



ちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ
 とのちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ
 とまのちかひあはれいふ
 そのちかひあはれいふ
 ちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ
 とのちかひあはれいふ
 あらうあはれいふ

ついでに...
ふたつ...
まじり...
その...
ふたつ...
ふたつ...
ふたつ...
ふたつ...
ふたつ...

史略

諸書目録

軍学

伊村幸の丞
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...



あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...



あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...

あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...

あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...

秀賀貞著 國貞画



此の巻は、
 秀賀貞の著、
 國貞の画、
 七変化の
 一巻目、
 である。

梅蝶樓國貞画



編

二拾

下



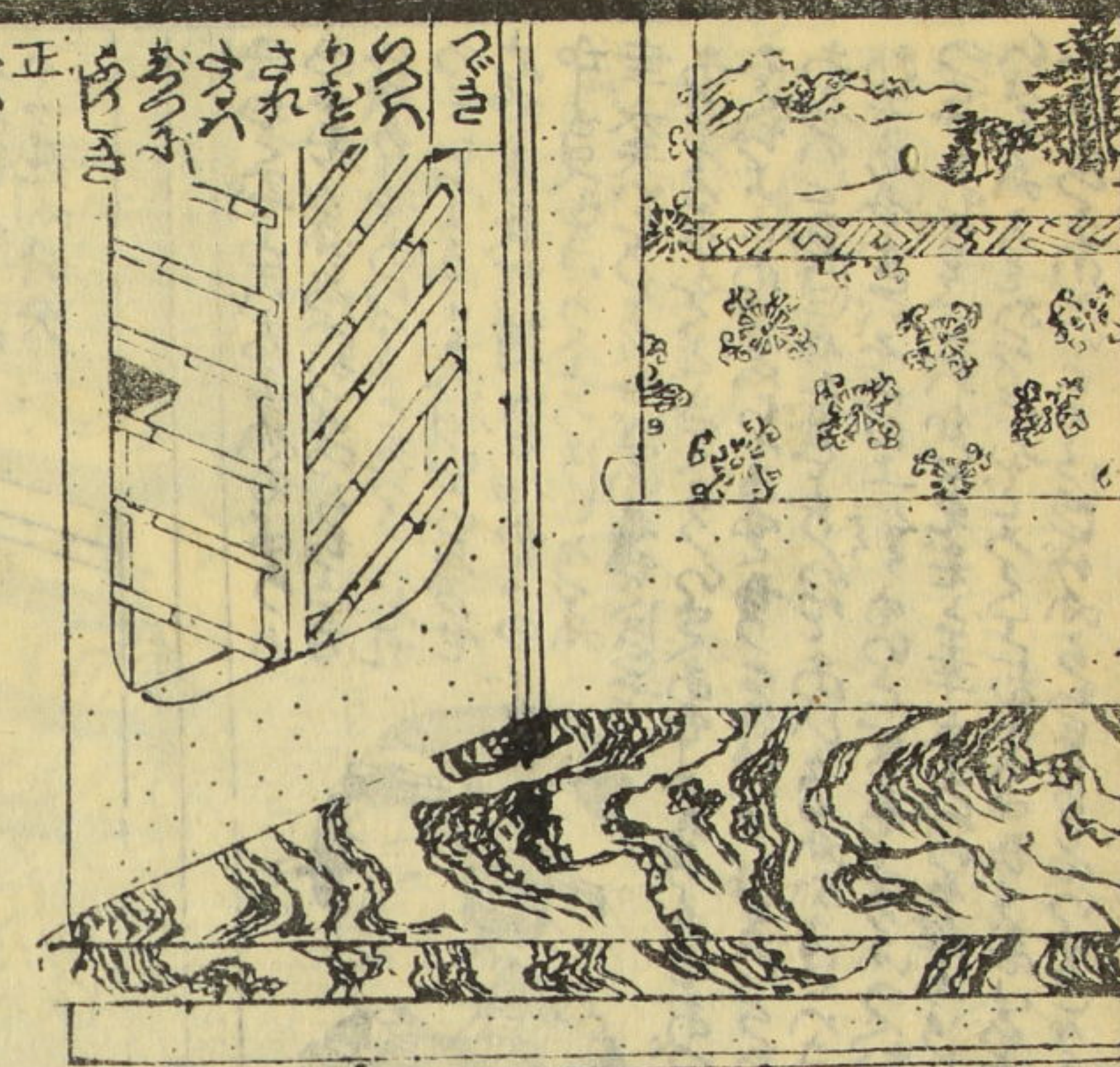
幸夫は...
 幸夫は...
 幸夫は...

幸夫は...
 幸夫は...
 幸夫は...

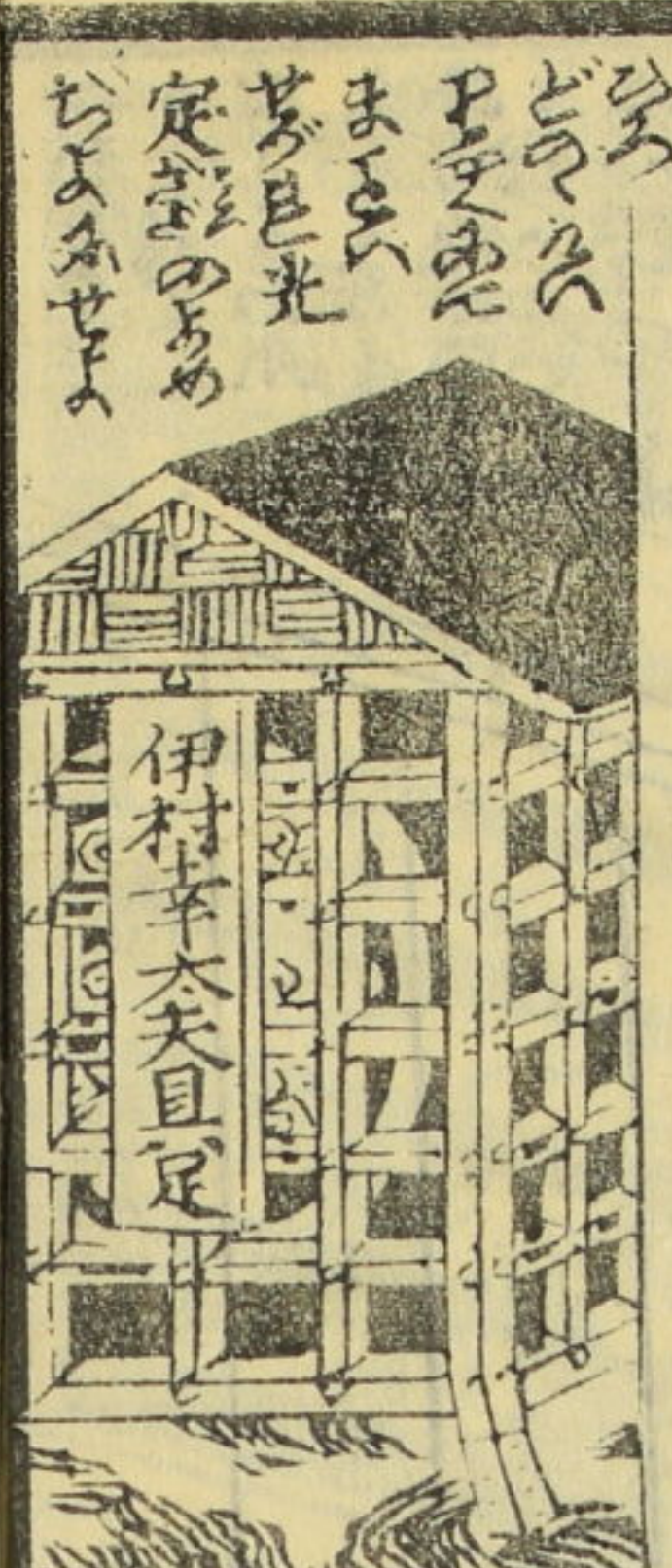
幸夫は...
 幸夫は...
 幸夫は...



幸夫は...
 幸夫は...
 幸夫は...



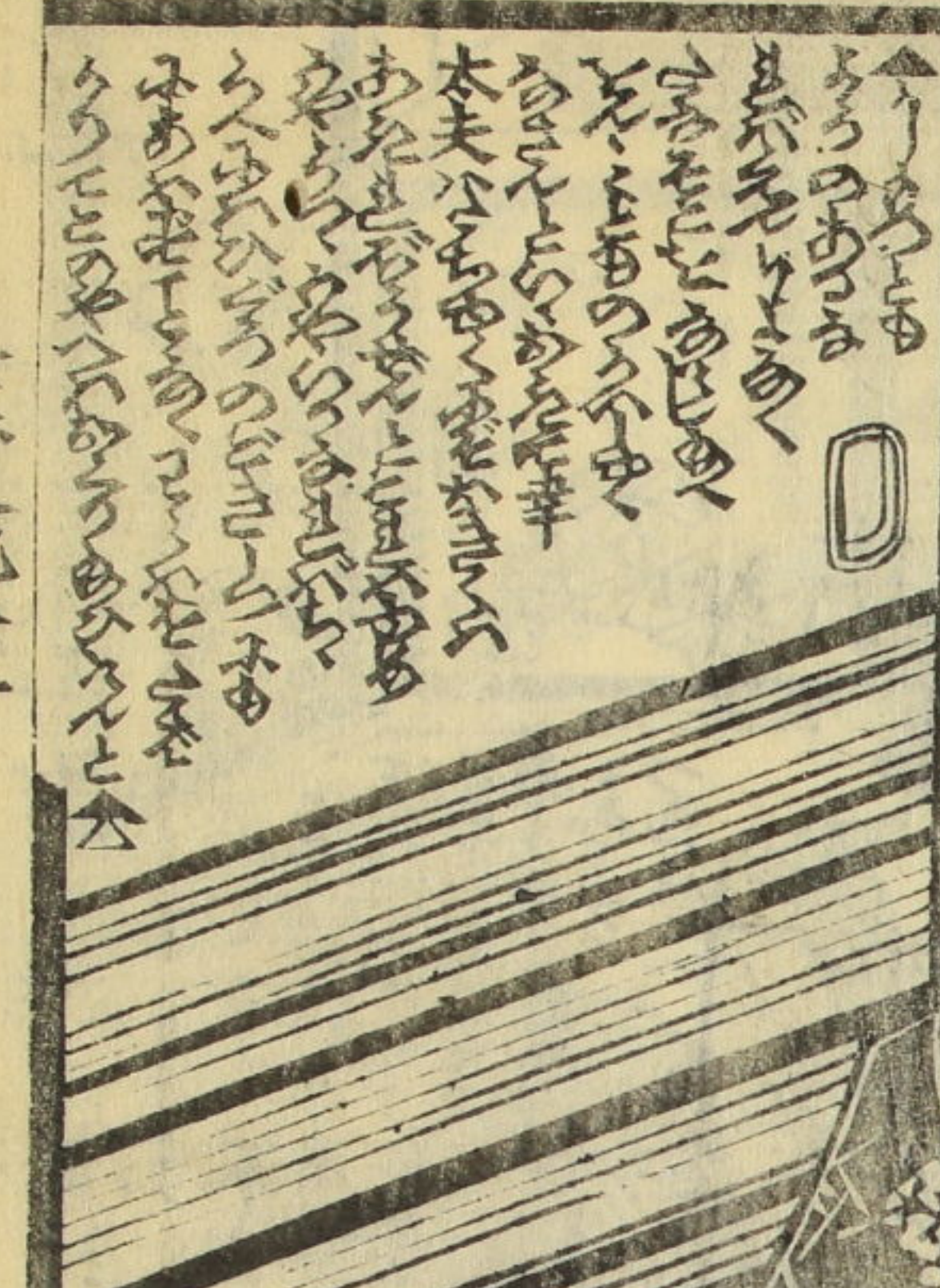
下ノ目ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説



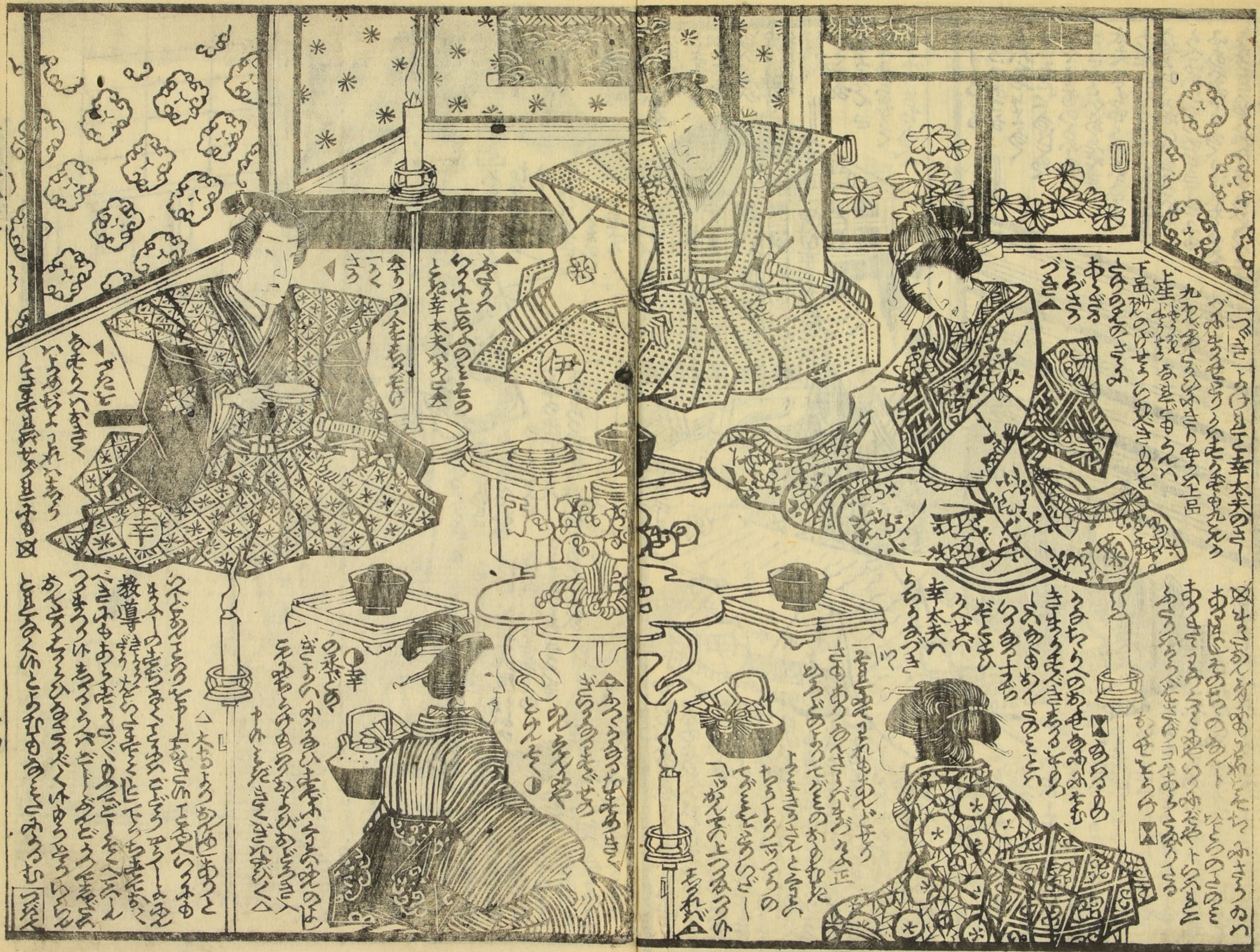
伊村幸大夫目定
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説



伊村幸大夫目定
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説



幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説
幸大夫ノ御説

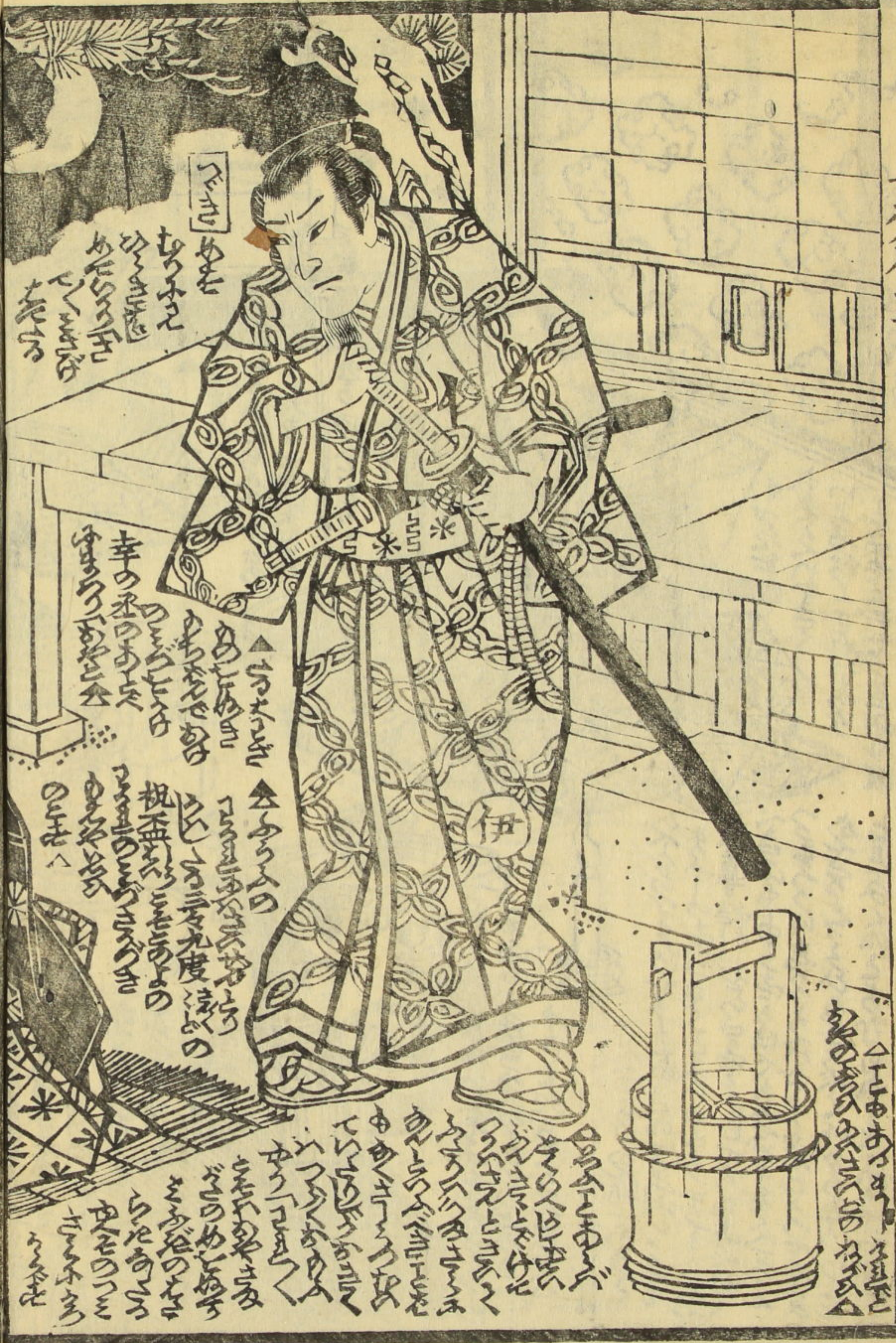




Small box of text in the upper right corner of the garden scene.

古義世

十四



Small box of text in the upper left corner of the veranda scene.

Small box of text in the lower right corner of the veranda scene.



あはれなるのちもあはれ
 おもひのちもあはれ
 まよふちもあはれ
 けしきもあはれ
 むねもあはれ
 こころもあはれ
 いづれもあはれ
 なにやあはれ
 なんぢもあはれ
 ありともあはれ
 なほあはれ
 ありともあはれ

あはれなるのちもあはれ
 おもひのちもあはれ
 まよふちもあはれ
 けしきもあはれ
 むねもあはれ
 こころもあはれ
 いづれもあはれ
 なにやあはれ
 なんぢもあはれ
 ありともあはれ
 なほあはれ
 ありともあはれ



あはれなるのちもあはれ
 おもひのちもあはれ
 まよふちもあはれ
 けしきもあはれ
 むねもあはれ
 こころもあはれ
 いづれもあはれ
 なにやあはれ
 なんぢもあはれ
 ありともあはれ
 なほあはれ
 ありともあはれ

あはれなるのちもあはれ
 おもひのちもあはれ
 まよふちもあはれ
 けしきもあはれ
 むねもあはれ
 こころもあはれ
 いづれもあはれ
 なにやあはれ
 なんぢもあはれ
 ありともあはれ
 なほあはれ
 ありともあはれ

四

福

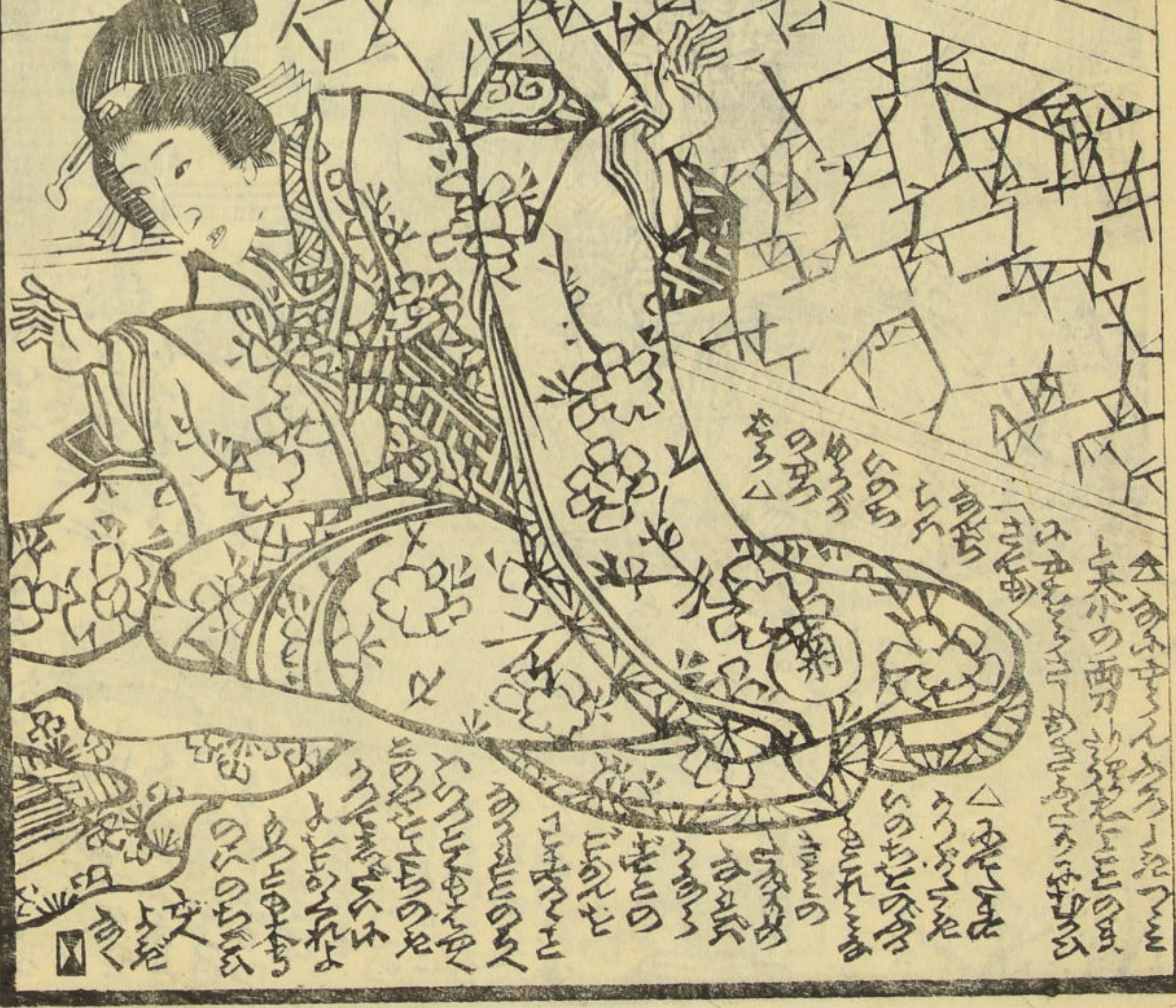


大正十一年

十五

大正十一年

十六



Vertical Japanese text columns to the left of the window scene.

Vertical Japanese text columns to the right of the window scene.

Vertical Japanese text columns below the woman in the window scene.

Vertical Japanese text columns to the left of the woman in the foreground scene.



Vertical Japanese text columns below the woman in the foreground scene.

Handwritten text in the top right corner of the right page, written vertically in Japanese characters.



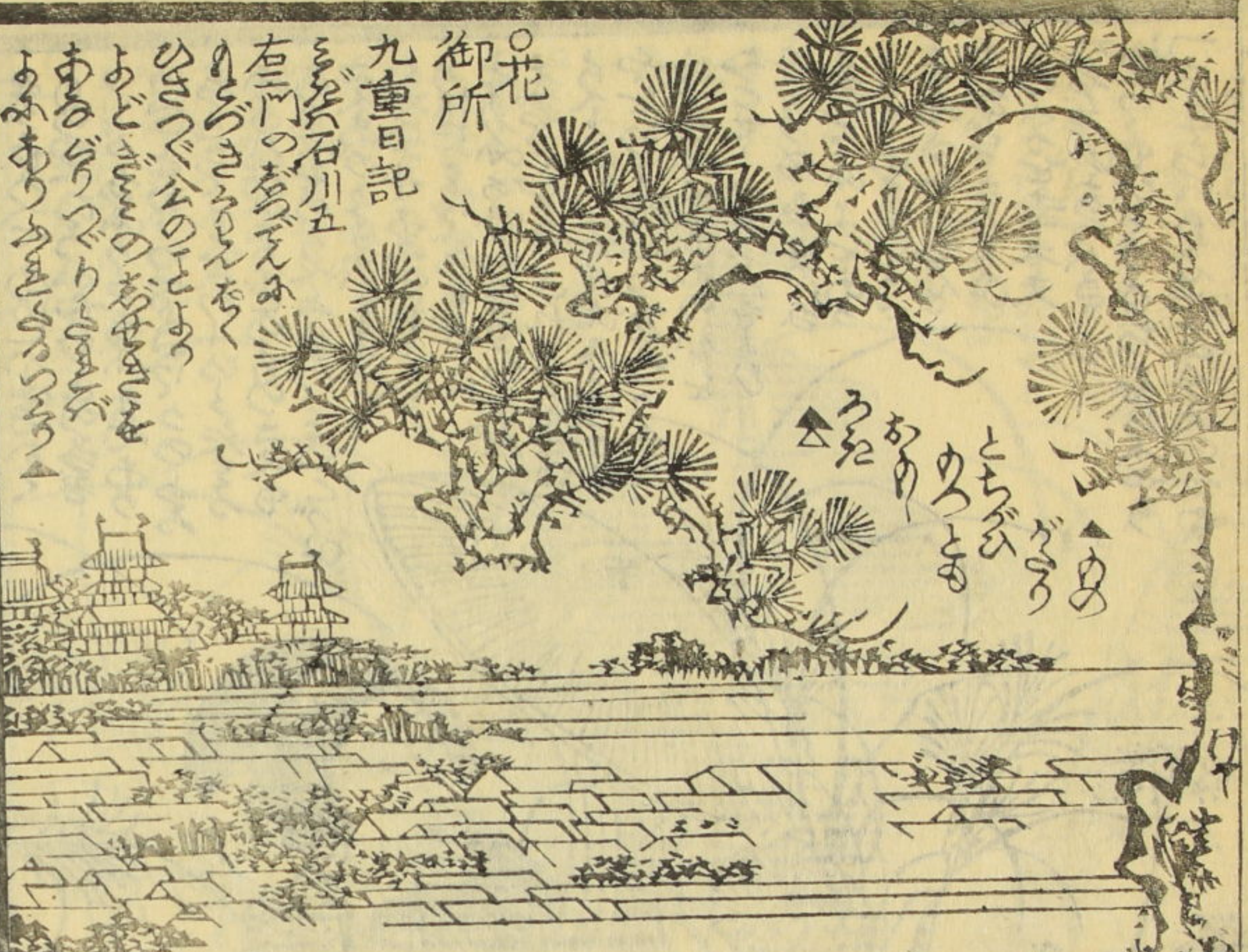
Handwritten text in the bottom right corner of the right page, written vertically in Japanese characters.

Handwritten text in the top left corner of the left page, written vertically in Japanese characters.



Handwritten text in the bottom left corner of the left page, written vertically in Japanese characters.

慶應二年丙寅初春開版目錄



春霞樓秀加貞著述

棋蝶樓國貞画圖

御所
九重日記

石川五右門の考案
ひさつ公のこと
あごきさのむす
あまぐりつり
あまあり

浅草川十社縁起

初編五編
早稲當寅秋
責出十
宮戸川の網
草刈の神
男女十人の
若衆を
繪と彦作
國貞画

神
仙
一角丸

調合所
東金町
大野傳兵衛

文

地本
双紙
問屋
金松堂

周防漆櫻模様

四編 貞雅作
五編 國貞画

梅春霞引始

二編 貞文作
讀切 國貞画

濡衣女鳴神

十編 秀賀作
讀切 國貞画

假枕巽八景

二編 魯文作
讀切 國貞画

道外江戸名所

大錦繪
五十枚 廣景画

辻岡屋文助梓

横山町三丁目

